

2012年9月3日
 2013年1月11日

■ リアルな歌声合成による表現力豊かな楽曲制作を容易に実現

ヤマハ ソフトウェア 『VOCALOID™ Editor for Cubase』

－ 歌声合成ソフト「VOCALOID™」をフラッグシップ DAW「Cubase」で使用可能に。今冬発売 －

ヤマハ株式会社(本社:静岡県浜松市中区中沢町10-1、社長:梅村 充)は、100%子会社である Steinberg Media Technologies GmbH (本社:独・ハンブルグ市、以下スタインバーグ社)が開発した音楽制作用 デジタル・オーディオ・ワークステーション・ソフトウェア(以下 DAW)のフラッグシップモデルである「Cubase(キューベース)」に、歌声合成ソフトウェア「VOCALOID(ボーカロイド)」の機能を組み込むソフトウェア『VOCALOID Editor for Cubase』を今冬に発売します。

<価格と発売日>

品名	品番	価格	発売日
ヤマハ ソフトウェア VOCALOID Editor for Cubase	VOCALOIDFC	オープンプライス	今冬発売予定 2013年1月18日(金)

- ※『VOCALOID Editor for Cubase』は単体では使用できません。
別売の「VOCALOID3」または「VOCALOID2」対応の歌声ライブラリおよび ~~「Cubase 6.5」~~ 「Cubase 7 / Cubase Artist 7」が必要となります。
- ※ ~~「Cubase 6.5」~~ 「Cubase 7 / Cubase Artist 7」(Windows)のみ対応しています。
(~~Cubase Artist~~、Cubase Elements、Cubase AIなどは対応していません。)
- ◎「VOCALOID3 Editor」をご購入しアクティベートされているユーザー様向けに、『VOCALOID Editor for Cubase』の優待販売を実施します。詳細は後日ウェブサイトでご案内します。
<http://jp.yamaha.com/mp/>

<製品の概要>

「VOCALOID」は、当社が2003年に開発した、歌詞とメロディーを入力するだけで楽曲のボーカルパートを制作できる歌声合成技術および、その応用ソフトウェアです。「VOCALOID」のユーザーが個人あるいはオンライン上の共同作業で制作した楽曲は、ニコニコ動画や YouTube などの動画ポータルサイトに多数発表されており、大きな話題を呼んでいます。

「Cubase」は、スタインバーグ社の四半世紀を超える音楽制作ソフトウェア開発の経験から生まれた DAW ソフトウェアです。「クリエイター・アーティストの思いのままに」という理念のもと、アイデアの瞬間的なひらめきから最終形に発展させるまで、音楽を追求する要望に応えるべく、作曲、レコーディング、編集、ミキシングなどの作業において最高級のサウンドクオリティと直感的な操作

を両立し、高度に洗練されたさまざまなオーディオ/MIDI のツールを装備しています。

今回発売する『VOCALOID Editor for Cubase』は、「VOCALOID」を「Cubase」で使用できるようにするソフトウェアです。プロフェッショナルの現場の要求に応える「Cubase」の豊富な機能を使って編集したり、歌声にエフェクトなどの効果を加えることが可能となります。「VOCALOID」を使っているユーザーの制作の自由度が高まるだけでなく、「Cubase」を使っているユーザーにとっても歌の制作や歌のアレンジが容易になり、レコーディングの仮歌づくりから発表する楽曲の仕上げまで、幅広く活用できます。また、本格的な音楽制作を行っていなかったクリエイターにとっても強力なツールとなります。

詳細は以下の通りです。

<主な特長>

1. 「VOCALOID」 と「Cubase」 を使って一貫した音楽制作が可能に

『VOCALOID Editor for Cubase』により、DAW ソフトウェアのフラッグシップモデル「Cubase」の環境で歌声合成を使った楽曲制作が可能となります。プロフェッショナルの現場の要求に応える「Cubase」の豊富な機能を使って編集したり、表現を広げるエフェクトなどの効果を簡単に加えることができます。「VOCALOID」を使った従来の制作環境ではあらかじめ伴奏を用意しておく必要がありましたが、その作業を歌声のパートを制作しながら行えるようになり、他のパートも含めた入力・録音から音質の調整などのミキシング、トラックダウンまでの楽曲制作を一貫して行うことが可能となります。



2. 「VOCALOID3 エンジン」による高い表現力と豊富な歌声ライブラリ

『VOCALOID Editor for Cubase』には最新の「VOCALOID3 エンジン」を搭載しています。合成アルゴリズムの改良と合成音の品質向上により、自然でなめらかな歌声の合成を実現しています。歌声には、各社から発売されている個性豊かな「VOCALOID3」または「VOCALOID2」対応の歌声ラ

イブラリ（別売）が使用できます。「VOCALOID」の歌声に「Cubase」のリバーブやエコーの効果をつけたり、ピッチエフェクトで個性的な演出を行ったり、音質や音量調整、フェードイン/アウトなど、高品質なミキシングを行うことも可能です。

3. 新たな手法でボーカルの“制作”やアレンジが可能に

DAW ソフトウェアを使ったボーカルやコーラスの録音では、マイクやオーディオインターフェースなどが必要になりますが、『VOCALOID Editor for Cubase』を使えば、歌詞とメロディを入力するだけで歌声のパートを作ることができます。メロディは楽器のパートと同じように音符データとして入力することが可能で、歌詞を入れ替えたり曲の構成を変えるなどのさまざまなアレンジを簡単に試すことができます。また、楽器のパートだけでなく歌詞やメロディも編集可能な状態のデータを保存することができるため、オンライン上の共同作業で曲のアレンジを行い仕上げていくことも可能となります。さらに、「Cubase」に備わっているビデオ再生機能を使って、映像に合わせた楽曲制作も効率的に進められるようになります。

<動作環境>

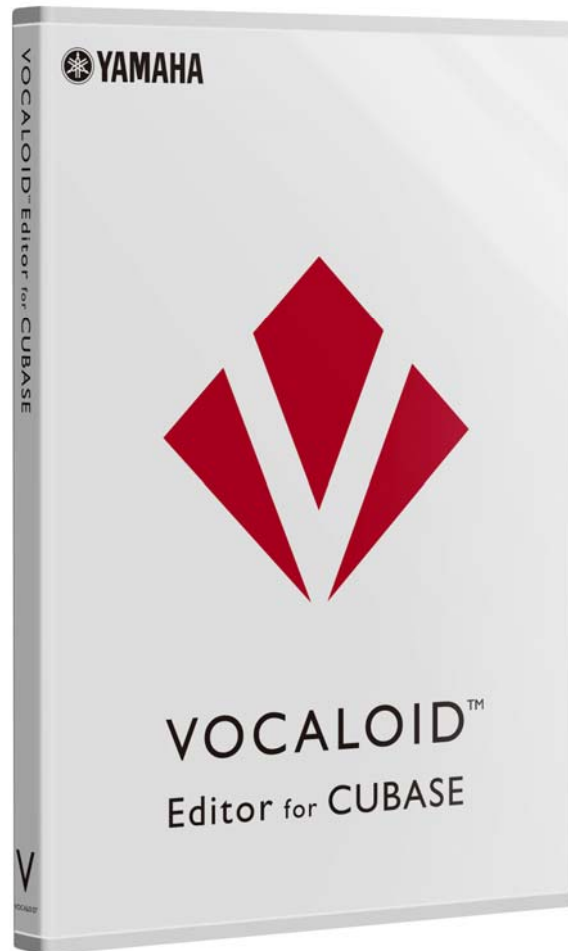
スタインバーグ社 ~~「Cubase 6.5」~~ 「Cubase 7 / Cubase Artist 7」 (Windows) 専用

- * 『VOCALOID Editor for Cubase』 単独では動作しません。
別売の「VOCALOID3」または「VOCALOID2」対応の歌声ライブラリおよび ~~「Cubase 6.5」~~ 「Cubase 7 / Cubase Artist 7」が必要となります。
- * ~~Cubase 6.0~~ Cubase 6.5 以前や ~~Cubase Artist~~、Cubase Elements、Cubase AI などは非対応。
- * ~~Cubase 6.5~~ Cubase 7 / Cubase Artist 7 の動作環境に準じ、また、歌声ライブラリ用のハードディスク容量も必要です。

対応 OS	Windows 7 (32bit/64bit)
CPU	Intel / AMD デュアルコアプロセッサ
必要メモリー	2GB 以上
ハードディスク	<ul style="list-style-type: none"> - VOCALOID Editor for Cubase :200MB 以上の空き容量 - Cubase (別売) :8GB 以上の空き容量 - 歌声ライブラリ (別売) :2GB*+200MB 以上の空き容量 <p>*2GB は VY1V3 の場合です。歌声ライブラリの容量によって異なりますので商品ごとにご確認ください。</p>
ディスプレイ	1280×800 ピクセル以上 - フルカラー
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・オーディオデバイス:Direct X または ASIO 対応デバイス (ASIO 対応デバイスを強く推奨) ・ダブルレイヤーDVD-ROMドライブ ・USB 端子:Cubase 付属の USB-eLicenser (コピー・プロテクト・キー) 接続用 ・インターネット接続環境: ライセンスアクティベーション、ユーザー登録など <p>*アクティベーション作業を行うために VOCALOID Editor for Cubase を使用するコンピュータがインターネットに接続されている必要があります。</p>

*上記の動作環境・推奨環境を満たしている場合でも、全てのコンピューターにおける動作を保証するものではありません。

*コンピューターの総合的な性能により同時に使用可能なトラック数などパフォーマンスに違いがあります。



ヤマハ ソフトウェア
『VOCALOID™ Editor for Cubase』
オープンプライス

* VOCALOID はヤマハ株式会社の登録商標です。

* Cubase は Steinberg Media Technologies GmbH の登録商標です。

* その他の文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 宣伝・ウェブコミュニケーショングループ 担当：木崎

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 VOCALOID Editor for Cubase 専用窓口

<http://www.vocaloid.com/support/>

(お問い合わせはメールでの対応のみとさせていただきます。)